

# 地域の“わ”

多くの人は、自分が暮らす「地域」がもつといきいきとしたところになればいいなと考えていると思います。そんな地域になるように、地域資源や経験を活かし、地域で楽しく活動をしている団体を紹介します。



## 笑顔に会える 笑顔になれる

【たすけあいネットワークフレンズ】 代表 宇多 小夜子さん

### 活動紹介

「地域にやさしい風を」をキヤッチコピーに多世代交流を目指して活動  
ふれあいサロンや出前サロン各種イベント開催  
設立平成12年 会員数50名

平成12年、お出かけサロンのボランティアをしていた女性3人で立ち上げたフレンズは今年で11年目になります。当初はお出かけ、日々の声かけサポートが中心でしたが、時代の多様性や定年後の会員の入会などで、現在は障害者、高齢者、子どもなど多世代交流を目指した活動をしています。



●ふれあいサロン「風楽つと」  
毎月第4（木）11時～15時  
安食台2丁目集会所  
※さかえ保育園の園児と一緒に



●出前サロン「花だより」  
毎月第2（木）  
2時半～3時半  
特別養護老人ホーム  
栄白翠園

代表の宇多さんは「いつも心待ちにして下さり、自分達も元気をもらいます。期待に応えられるようがんばらねばと思います」と語ってくれました。平成16年から行っているまちの居場所作り「ふれあいサロン風楽つと」も毎月多くのかたが集まり、楽しく情報交換などしています。最近が多世代交流を目指してハロウィーンパレードを行い、会員や協力してくれる人は子ども達から元気を貰っていると応えてくれました。

宇多さんは「今後は自分たちの日々の暮らしから、歩みにくい道路を調べていくなど課題を見つけ、解決できるように活動を進めていきたい」と考えているそうです。皆が地域で必要とされる人になるために。

（取材 山野井）

## 地域で住民活動をしている人たちの「はじめの一步」

平成14年5月、酒直台集会所で開催された『酒直サロン』に参加して「栄町を愛する女性の会」を知りました。

行政の行事への協力、部、地区活動で会員の皆さんが活躍されると聞き、自己の成長のため入会しました。菜園部に入部して、月2回の作業日は、大汗をかきながら、種をまき、草取りをして、収穫した野菜が食卓に並びます。季節の野菜を食べられて幸せでした。

柏市の県民プラザのリーダー研修で月1回1年間、一人車を運転して通ったのはよき思い出です。

会は今年17年目になります。リフォーム研究部、クリエイト部、いきいき健康部、そして4つの地区活動で会員は皆元気に活動しています。栄町の女性の方、入会お待ちしております。



私はこちらで

はじめました!

女性編  
【NO.9】

「酒直サロンに参加して」

志村 睦子